西暦2026年11月4日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、内分泌外科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　副甲状腺異型腺腫の臨床病理学的検討

[研究対象者]

1981年4月～2019年12月までの間に、乳腺・内分泌外科および内分泌外科にて原発性副甲状腺機能亢進症（副甲状腺腺腫、副甲状腺過形成、副甲状腺異型腺腫、副甲状腺癌）と診断され、乳腺内分泌外科および旧内分泌外科で診断・治療を受けられた方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：ホルマリン固定パラフィン包埋組織（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：年齢、性別、家族歴、疾患名、転移の有無、手術日、手術方法、血液尿検査所見、病理所見、画像検査所見、術後転帰等

[利用の目的]　（遺伝子解析研究：　無 ）

副甲状腺異型腺腫の病態について解明することを目的としています。

[利用期間]　倫理委員会承認後より2027年12月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学　内分泌外科　准教授　堀内　喜代美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　内分泌外科　講師　尾身　葉子

電話：03-3353-8111　（内線29651）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

ファックス：03-5269-7617　　Eメール：　eguro.yoko@twmu.ac.jp